



LPI-J Press Release No.20060131-1

報道関係各位

2006年1月31日

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

**IT 資格取得意向調査：「今後取得を目指す資格」発表
～ ベンダーニュートラル資格の取得意向高まる ～**

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン（東京都渋谷区、理事長 成井 弦、以下 LPI-Japan）は、XML 技術者育成推進委員会（東京都品川区、会長 斎藤 信男）、UML モデリング推進協議会（東京都港区、会長 上野 南海雄、以下 UMLTP）と共同で、@IT 自分戦略研究所 Web サイト上で実施した読者アンケート（実施：2005年11月、回答数：1109件）の結果、「LPIC（Linux 技術者認定試験）」「XML マスター」「UML モデリング技能認定」の3資格が、「今後取得を目指す資格」として上位ランキングされたことを発表いたします。

今回の調査結果では、ベンダーニュートラル資格の取得意向が顕著に高まりました。ベンダー資格が特定製品の技術力を認定する資格であるのに対し、ベンダーニュートラル資格は、Linux、XML、UML など、製品に関係なく利用される汎用的かつ普遍性の高い技術についての技術力を認定する資格として、近年注目を集めて来ました。今回の調査結果では、「LPIC」「XML マスター」「UML モデリング技能認定」などのベンダーニュートラル資格のニーズがよりいっそう増大していることがわかります。

また今回、アンケート回答者の25%が「XML マスター」を、19.7%が「UML モデリング技能認定」を、そして18.4%が「LPIC」を「今後取得を目指す」と回答し、ベンダーニュートラル資格の中でも、特にこれら3つの資格の評価が高まっている結果となりました。

IT エンジニアに必要なスキルはベンダー製品系の技術から Linux、XML、UML などのオープンな技術へと変化しており、今回の結果はその動向を明確に裏付けることになりました。

今回の@IT 自分戦略研究所調査結果の詳細は下記のページでご確認いただけます。

<http://www.lpi.or.jp/whatsnew/20060131.shtml>



●LPIC について

LPIC とは「Linux Professional Institute Certification」の略称で、特定非営利活動法人/Linux 技術者認定機関「LPI」の実施する、Linux 技術者認定試験です。LPIC は現在 2 つのレベルの試験が実施されており、世界共通基準での認定を世界 130 カ国以上において、試験をおこなっています。LPIC は 2005 年 10 月までに全世界で 10 万人以上が受験し、Linux 技術者認定試験では世界最大規模となります。また、日本国内の総受験者数が 2005 年 12 月に 5 万人を突破しました。

詳細はこちら：<http://www.lpi.or.jp/> お問い合わせ info@lpi.or.jp

●XML 技術者認定制度 (XML マスター) について

「XML マスター」は、XML のスキルを持った技術者の幅広い育成を目標に 2001 年 8 月に発足された認定制度で、既に 1 万 2 千名を超える認定技術者を輩出しています。現場で役に立つ XML 技術者の育成のための適切な試験範囲と問題内容の審査を行う諮問機関として XML 技術者育成推進委員会が存在します。「XML マスター」の称号により、XML 技術力に対する確かな指標を提供し、現在各分野で深刻化している XML 技術者の不足という問題の解決を促進します。

詳細はこちら：<http://www.xmlmaster.org/> お問い合わせ office@xmlmaster.org

●UML モデリング技能認定試験について

「UML モデリング技能認定試験」は、システム開発の上流工程において重要となる、モデル構築のための知識とスキルの認定、及びモデリング技術者の育成を目的に、2003 年 11 月より開始されました。本試験制度は、モデリングを行う技術者の知識とスキルを客観的に判断するだけでなく、企業が技術者のスキルアップを図り、その成果を評価するために最適な認定制度です。

詳細：<http://www.umtp-japan.org/> お問い合わせ umtp-sec@umtp-japan.org

●@IT 自分戦略研究所 (<http://jibun.atmarkit.co.jp/>) について

@IT 自分戦略研究所は、アイティメディア株式会社が運営する IT エンジニアのスキルとキャリアをじっくり考えたいエンジニアのための Web サイトです。単なる転職紹介や資格偏重ではなく、長期的な目線で自分自身の価値を高めるための記事や各種サービスを提供しています。IT エンジニアが能動的に実践するための「自分戦略をつかむ」場となることを目指しています。



<本プレスリリースの報道関係者からのお問い合わせ先>

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン (LPI-Japan)

LPI Japan 事務局：マーケティング部 近森

TEL : 03-5468-3119 FAX : 03-5468-1039 E-Mail : chikamori@lpi.or.jp

#####

<登録商標>

LINUX PROFESSIONAL INSTITUTE, 及び LPI ロゴは LPI Inc. の登録商標です。

Linux は Linus Torvalds の登録商標です。

文中に記載されているその他すべての商標は、それぞれの所有者に所有権が属しています。

#####

LPI および LPI-Japan について

LPI Inc. (リナックス・プロフェッショナル協会) は、1998 年にスタートし、1999 年 10 月 25 日に非営利法人として正式に認可され、米国を中心に全世界で Linux 技術者の認定試験を行なっています。2000 年 4 月に、日本における Linux 技術者認定試験の普及・促進をはかるため、特定非営利活動法人「LPI-Japan (エルピーアイジャパン)」を設立し、国内の Linux 技術者認定試験を実施しています。

●LPI-Japan の概要 (<http://www.lpi.or.jp/>)

- ・法人名： 特定非営利活動法人 エルピーアイジャパン
- ・業務内容： Linux の普及・推進、Linux 技術者認定試験の実施と認定
- ・役員 理事長： 成井 弦
理事： 池田 秀一、嘉村 健、鈴木 敦夫、高橋 千恵子、丸茂 晴晃
監事： 石田 晴久

●LPI-Japan スポンサー企業名 (五十音順)

プラチナム・スポンサー

株式会社アイエスエフネット、NEC ソフト株式会社、株式会社ケンソフト、
株式会社コンピュータマネジメント、ターボリナックス株式会社、日本 SGI 株式会社、
日本電気株式会社、株式会社ピーエイ、株式会社日立製作所、富士通株式会社、
ミラクル・リナックス株式会社、株式会社リーディング・エッジ社、リナックスアカデミー、
株式会社リンク、レーザーファイブ株式会社、以上 15 社。